

平成 25 年 11 月 28 日

各 位

マ ネ ッ ク ス 証 券 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大

松本大著書発売のお知らせ：

「世界のマーケットで戦ってきた僕が米国株を勧めるこれだけの理由」 ～あわせて米国株特定口座開始記念キャンペーンなど「米国株スーパーフェスタ」開催～

本日 2013 年 11 月 28 日（木）、マネックス証券株式会社（以下「マネックス証券」）代表取締役社長 CEO 松本大 著・マネックス証券 監修「世界のマーケットで戦ってきた僕が米国株を勧めるこれだけの理由」が、株式会社東洋経済新報社より発売されますのでお知らせいたします。また、マネックス証券は米国株サービスにかかる各種キャンペーンなどを含めた「米国株スーパーフェスタ」を実施いたしますので、あわせてお知らせいたします。

■ 書籍について

書籍名：世界のマーケットで戦ってきた僕が米国株を勧める
これだけの理由

著 者：松本 大（マネックス証券代表取締役社長 CEO）
マネックス証券 監修

発売日：2013 年 11 月 28 日

価 格：1,500 円（税抜）

出版社：株式会社東洋経済新報社



目次：

プロローグ 風向きは変わった！円安のいまこそ資産形成
をはじめよう

- 第1章 スターバックスは日本株ではなく米国株に注目！
- 第2章 松本大流「投資の作法」
- 第3章 自分年金の「ポートフォリオ」はこうつくろう
- 第4章 米国株に投資する際の参考ポートフォリオとアセットクラス
- 第5章 米国株投資にあたっての基礎知識
- 第6章 はじめての米国株投資
- 第7章 米国株投資お役立ちツール
- 第8章 米国株投資の税金と NISA

僕らの老後資金は
米国株に稼いでもらおう！
シェールガス革命と、人口増で、米国経済は本格的な好景気に突入。
いまこそ、ドル建て資産を持ちこたえ、ゼロクーポン国債と米国株を使って
効率的に資産を増やす方法を教えます！

《表紙イメージ》

内容：

米国経済はリーマンショックの清算を終えて、いよいよ本格的な好景気に入っているといわれています。今後、長期的に米国が世界最強の経済力を有することになり、ドル高・円安が進むとなれば、米国株への投資がより魅力的になってくるでしょう。特に、これから資産を築いていく世代には、年金に頼ることなく老後資金づくりをすることが重要になってきます。

本書は松本が長年の経験から米国株への投資について語り、マネックス証券の米国株取引サービスを例に取って具体的な投資・情報収集方法についてもご紹介しています。

(マネックス証券代表取締役社長 CEO 松本の著書の紹介であり、マネックス証券が本書籍を販売するものではありません。)

■ 「米国株スーパーフェスタ」について

マネックス証券は、ちょうど1年前の2012年11月28日より、グループ会社である米国オンライン証券、TradeStation Securities, Inc.およびTradeStation Technologies, Inc.が開発した米国株取引システムを導入し、現在、

◎オンライン取引では国内証券最多^(注1)の取扱銘柄数

◎国内証券初の時間外取引対応

◎国内証券最安水準の手数料体系

◎大手オンライン証券^(注2)で初めての特定口座対応^(注3)

など随一の商品力で米国株取引サービスを提供しております。

米国で感謝祭(サンクスギビング)からクリスマスまで年末商戦となるこの時期に、マネックス証券は「米国株スーパーフェスタ」と銘打ち各種キャンペーンやセミナーを開催し、お客様の米国株取引での資産運用をサポートしてまいります。

(注1) 2013年11月28日現在、マネックス証券調べ。外資系証券会社を除きます。

(注2) 2013年11月28日現在、マネックス証券調べ。

大手オンライン証券は、SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、楽天証券およびマネックス証券を示しています。

(注3) 2013年12月16日(月)開始予定。

■ 米国株 2 大キャンペーンについて

1) 米国株移管キャンペーン

期間：2013 年 12 月 2 日（月）～12 月 31 日（火）

内容：期間中に他社からマネックス証券へ、米国株式・ETF を累計 5,000 米ドル以上^(注 4) 移管いただいた方の中から抽選で 100 名様に、松本大 著・マネックス証券 監修「世界のマーケットで戦ってきた僕が米国株を勧めるこれだけの理由」（東洋経済新報社）をプレゼントいたします。

（注 4）「累計 5,000 米ドル以上」とは移管された米国株式・ETF の評価額を指し、2014 年 1 月 3 日（金）の終値（立会時間）を基準に算出いたします。

2) 特定口座開始記念キャンペーン

期間：2013 年 12 月 16 日（月）～12 月 31 日（火）（現地約定日ベース）

内容：期間中に一般口座で保有している米国株式・ETF を売却し、特定口座で買付された方を対象に、取引手数料相当額を上限 10,000 円まで^(注 5) キャッシュバックいたします。

（注 5）キャッシュバック金額は、売却にかかる取引手数料合計と買付にかかる取引手数料合計のいずれか小さい方とし、キャッシュバック前営業日の為替レートを基準に円換算した金額を証券総合取引口座へ入金いたします。為替取引手数料、現地取引費用（SecFee）等はキャッシュバックの対象外です。

■ 会場型セミナーについて

1) モーニングスター株式会社主催「ETF カンファレンス 2013」

日時：2013 年 12 月 8 日（日）12 時開場 13 時開演

場所：東京国際フォーラム B7 ホール（東京都千代田区）

内容：当該セミナー第 3 部パネルディスカッション「ETF 投資戦略～ETF ではじめる NISA～」にマネックス証券チーフ・ストラテジスト 広木隆が登壇します。また、会場では当社米国株取引サービス担当社員がブースを出展いたします。

2) 米国株関連書籍出版記念 米国株セミナー

日時：2013 年 12 月 17 日（火）18 時 30 分開場 19 時開演

場所：東京コンベンションホール（東京都中央区）

内容：松本大 著・マネックス証券 監修「世界のマーケットで戦ってきた僕が米国株を勧めるこれだけの理由」（東洋経済新報社）の出版を記念し、松本大と広木隆が米国株の魅力や市場動向についてお話しする会場型セミナーを開催いたします。本セミナーは、マネックス証券の口座をお持ちでない方もご参加いただけます。

キャンペーンや会場型セミナーの詳細を含む「米国株スーパーフェスタ」についてはマネックス証券ウェブサイト (<http://www.monex.co.jp/>) をご覧ください。

以 上

【米国上場有価証券等のお取引に関する重要事項】

＜リスク＞

米国株式及び米国 ETF、REIT、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等（以下「米国株式等」）の売買では、株価等の価格の変動、外国為替相場の変動等、又は発行者等の信用状況の悪化等により、元本損失が生じることがあります。米国 ETF 等の売買では、裏付けとなっている資産の株式相場、債券相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等（これらの指数を含む。）や評価額の変動により、元本損失が生じることがあります。国外株式等の場合には、その国の政治的・経済的・社会的な環境の変化のために、元本損失が生じることがあります。

＜手数料等（税込）＞

米国株式等の売買では、約定代金に対し 0.4725%（ただし最低手数料 5.25 米ドル、手数料上限 21 米ドル）の国内取引手数料がかかります。また、上記取引手数料のほか売却時のみ現地取引費用がかかります。現地取引費用は、市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等及び手数料等の合計額等をあらかじめ表示することはできません。また、米国 ETF 等の売買では、保有期間に応じて信託報酬その他手数料がかかることがあります。

＜その他＞

お取引の際は、当社ウェブサイトに掲載の「上場有価証券等書面」「リスク・手数料などの重要事項に関する説明」を必ずお読みください。

【セミナーに関するご留意事項】

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。

マネックス証券株式会社及び説明者は、セミナー及び関連資料等の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、保証するものではありません。情報、予想及び判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。過去の実績や予想・意見は、将来の結果を保証するものではありません。提供する情報等は作成時又は提供時現在のものであり、今後予告なしに変更・削除されることがございます。当社及び説明者はセミナー及び関連資料等の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。

銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。なお、セミナー及び関連資料等は当社及び情報提供元の事前の書面による了解なしに複製・配布することはできません。記載内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

【お問合せ先】

マネックス証券株式会社
営業本部 PR 担当 松崎 電話 03-4323-3800